



2024年11月26日

各 位

会社名 パス株式会社
代表者名 代表取締役 高橋 勇造
(コード番号：3840 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役 星 淳行
TEL：03-6823-6664 (代表)

新たな事業の開始に関するお知らせ

当社は、2024年11月26日開催の取締役会において、以下のとおり、新たな事業を開始することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 新たな事業開始の主旨

当社は、2024年11月26日付「中期経営計画策定のお知らせ」においてお知らせしたとおり、新たに中期経営計画を制定し、当社グループの存在意義を再定義すると共に、50年先、100年先の社会においても当社グループが有意義な存在であるように、当社グループの「あるべき姿（VISION 2030）」を思い描きながら、それを実現するための方針・戦略を立案・策定いたしました。

策定した中期経営計画を達成するために、資産を投資し運用することで安定した収益、利回りが見込める不動産や、高成長が期待できる事業等を対象として投資を行っていくインベストメント事業を、新たな事業として行うことといたしました。

インベストメント事業の一環として、2024年11月26日付「第三者割当による新株式の発行（現物出資（デット・エクイティ・スワップ及び不動産））、第16回乃至第19回新株予約権の発行並びに新株予約権の買取契約の締結に関するお知らせ」においてお知らせしたとおり、第三者割当の引受先である株式会社サスティナより太陽光発電設備が稼働している事業用地（不動産）現物出資を受け、当該不動産から賃貸収入を得ることにより、安定収益を確保いたします。

なお、投資判断基準としては、次の3点を基本的な基準として適切な投資を行ってまいります。

- 中長期的なスパンにおいて、当社グループの他の事業投資とROIC（投下資本利益率）を指標とした比較を行い、他の事業投資を上回る投資効率が得られる確実性が高いと見込まれる場合
- 外部資本市場等の資本収益性と比較し、当該投資案件の収益性に相当な蓋然性があり、アドバンテージが見込まれる場合
- 当社グループの事業運営を行っていく上で、グループ全体の事業及び資産リスクマネジメントの観点から、当該投資案件への投資が、事業ポートフォリオの最適化に寄与すると判断された場合

2. 新たな事業の概要

再生可能エネルギーの事業用地を中心とした不動産の取得、賃貸及び仲介、再生可能エネルギー事業への出資、カーボンクレジット及びボランタリークレジットの創出、仕入及び販売等

3. 当該事業開始のために特別に支出する費用（税込）及び内容

現物出資を受ける太陽光発電設備が稼働している事業用地（不動産：簿価500百万円）を当該事業に供する予定です。

4. 日程

(1)	取締役会決議日	2024年11月26日
(2)	事業開始期日	2024年11月27日(予定)

5. 今後の見通し

インベストメント事業は、2025年3月期の当期の連結業績に対して売上13百万円程度の影響が生じる見込みです。また、中長期的には当社の事業規模拡大及び業績向上に寄与するものと考えております。

以 上